

大垣西濃信金

制服一新、爽やかに

女性職員 青基調のベスト

大垣西濃信用金庫(大垣市恵比寿町)は、今年で創立95周年を迎えるのに合わせて5年ぶりに女性職員の制服をリニューアルした。夏服はコーポレートカラーの「だいしんブルー」を生かした爽やかな色合いのベストを採用した。

顧客により親しみを感じてもらえるデザインにした。本支店などで働く約360人が対象で、今月から新たな制服で業務に当たっている。

リボンは青と黄色、ピンクと青の2種類から選べる。ブラウスも白と青を用

意した。冬服はシックで落ち着いた色合いのジャケットを取り入れた。

「お客さまよし、地域社会よし、だいしんよし」の「三方よし」の経営理念に基づき、地元の三甲テキスタイル(大垣市)と岐セン(瑞穂市)、東海サーモ(大垣市)と連携して制作、地産地消にもこだわっている。(古家政徳)



リニューアルされた制服を着る女性職員